

# 映画「長崎の郵便配達」～感じる・考える・平和～

田園調布学園 図書館作成 2022.7.13

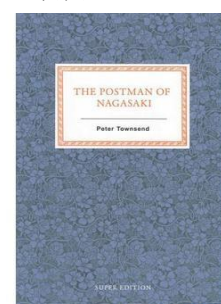
	書名	著者	出版社	請求記号	本校での配架場所・コーナー(今はブックトラックにのせています)
1	THE POSTMAN OF NAGASAKI (洋書)	Peter Townsend	スーパーエディション	837-7°	English Books
2	ナガサキの郵便配達	ピーター・タウンゼント原作 中里重恭訳 海渡千佳監修	スーパーエディション	369-7°	図書閲覧室
3	原爆被爆記録写真集	荒木正人監修 プライアン・ パークガフニ訳 長崎原爆資 料館編集	長崎平和推進協会	019-7	ヒロシマ・ナガサキ
4	いしぶみ 広島二中一年生全滅の記録	広島テレビ放送編	文藝春秋	210.75-7	ヒロシマ・ナガサキ
		昭和20年8月6日、原爆によって、広島二中の1年生たちはどのようにして死んでいったのか。1969(昭和44)年度芸術祭のテレビドラマ部門で優秀賞を受賞した、広島テレビ放送制作の「碑」をもとに書籍化。			
5	ながさき 原爆の記録	ピースウイング長崎	ピースウイング長崎	210.7-ナ	学習体験旅行(中3・高1)
6	絵で読む広島原爆(絵本)	那須正幹 西村繁男	福音館書店	210-ナ	中1教科書の本
7	二重被爆 ヒロシマナガサキ2つのキノコ雲の下を生き抜いて 語り部山口彊からあなたへ	稲塚秀孝	合同出版	289.1-1	図書閲覧室
		1945年、広島と長崎で二度被爆した山口彊は、2006年から語り部の活動をはじめ、2010年に亡くなるまで精力的に被爆体験を語り続けた。彼の遺した、核兵器廃絶のメッセージを伝える。			
8	憎しみを乗り越えて ヒロシマを語り継ぐ近藤絃子	佐藤真澄	汐文社	289.1-サ	ヒロシマ・ナガサキ
		生後8か月で被爆した絃子は、惨禍で顔にやけどを負った乙女たちと接する中で、原爆を落とした米軍兵士への憎悪を募らせる。しかし、B29戦闘機のパイロットに出会い……。世界平和を訴えて講演活動を続ける近藤絃子の物語。			
9	広島・長崎から 戦後民主主義を生きる 往復書簡	関千枝子 狩野美智子	彩流社	302.1-セ	学習体験旅行(中3・高1)
10	被爆者 60年目のことば	会田法行写真・文	ポプラ社	319.8-ア-1	ヒロシマ・ナガサキ
11	被爆者 続 70年目の出会い	会田法行写真・文	ポプラ社	319.8-ア-2	ヒロシマ・ナガサキ
12	死の同心円 長崎被爆医師の記録	秋月辰一郎	講談社	319-7	書庫
13	原爆後の75年 長崎の記憶と記録をたどる	長崎原爆の戦後史をのこす会 編	書肆九十九	319-ナ	ヒロシマ・ナガサキ
14	希望の平和学「戦争を地球から葬る」ための11章	山川剛	長崎文献社	319-ヤ	学習体験旅行(中3・高1)
15	平和のバトン 広島の高校生たちが描いた8月6日の記憶	弓狩匡純	くもん出版	319-1	ヒロシマ・ナガサキ
		被爆体験証言者の記憶を、1年をかけて油絵に描いて記録する、広島の高校生のプロジェクト。今を生きる高校生たちが、証言者と密に接することで、戦争や原爆を見つめなおしていくさまを綿密に取材して描いたノンフィクション。			
16	ゲンバクとよばれた少年	中村由一、渡辺考 聞き書き 宮尾和孝絵	講談社	361.8-ナ	ヒロシマ・ナガサキ
		長崎に原爆が落とされ、何が起こったのか? 被爆者であり被差別部落出身者でもあることで、つらい少年時代を過ごした著者が、自身の体験を伝える。NHK・ETV特集「原爆と沈黙～長崎浦上の受難～」の内容を書籍化。			
17	高校生平和大使に至る道 被爆二世平野伸人の半生	田賀農 謙龍	長崎新聞社	319-7	ヒロシマ・ナガサキ
18	原爆供養塔 忘れられた遺骨の70年	堀川恵子	文藝春秋	369.37-ホ	ヒロシマ・ナガサキ
		広島平和記念公園にある原爆供養塔には、7万人もの被爆者の遺骨がひっそりとまつられている。氏名や住所がわかっていながら、なぜ無縁仏とされたのか。引き取り手なき遺骨の謎をたどる本格ノンフィクション。			

ヒロシマ・ナガサキに関する本から一部を紹介しました。詳しくは本校の図書館の各コーナーへ足を運んでみて下さい。

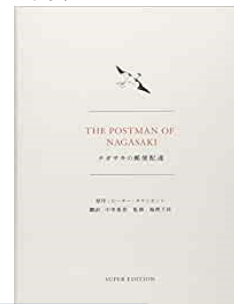
特にこの夏よんでほしいものは黄色で反転しています。



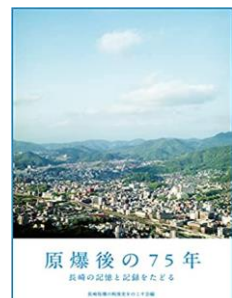
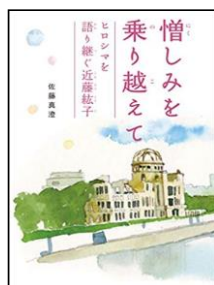
日本語版



英語版



映画の原作



うらもみて